

## 県・各地域視聴覚ライブラリー

# 平成27年度 映像教材活用事例(後期)

県視聴覚ライブラリー、各地域視聴覚ライブラリーなどの映像教材を活用した学習や研修会の事例を収集しました。  
学校教育や社会教育、生涯学習で映像教材を取り入れた学習や研修会等を計画する際の参考としてください。

### 鹿児島県視聴覚ライブラリー保有教材の検索方法

### 映像教材の借用方法・各地域ライブラリー連絡先

## 映像教材活用事例

【分類 学：学校教育 社：社会教育 職：職場・職員研修】

番号	分類	学習・研修会	映像教材名	事例提供団体等
1	職	職員研修	「東山文化を支えた『差別された人々』」	鹿児島市立名山小学校
2	学	職場体験学習事前学習	「高校入試・面接の攻略 なぜこの学校を選ぶのですか?」	鹿児島市立長田中学校
3	学	避難訓練	「津波からにげる」	十島村立平島小・中学校
4	学	道徳の時間	「ハンセン病 剥奪された人権」	三島村立竹島中学校
5	学	人権教室	「インターネットの向こう側」	三島村立大里中学校
6	社	映画会	「にじいろのさかなとおおくじら」 「こぎつねのおくりもの」「金のがちょう」等	日置市立ふきあげ図書館
7	職	職員研修	「人権を行動する～その時あなたはどうしますか?」等	枕崎市立桜山中学校
8	学	社会科学習	「裁判員～選ばれ、そして見えてきたもの」	指宿市立西指宿中学校
9	社	家庭教育学級	「同和問題 未来に向けて」	南九州市立松ヶ浦小学校
10	社	上映会	「紙屋悦子の青春」	出水市中央公民館等指定管理者
11	社	アニメ上映会	「日本のおばけシリーズ『のっぺらぼう』」	大村コミュニティ協議会
12	学	学級活動	「名探偵コナン クイズで学べる!!防犯ガイド」	さつま町立泊野小学校
13	学	学校保健委員会	「目が悪くなるのはなぜ?目の構造・目と姿勢」	霧島市立霧島小学校
14	学	学級活動	「ネットワーク社会の情報モラル」	霧島市メディアセンター
15	学	学級活動	「知っている?お酒の害」	鹿屋市立鹿屋小学校
16	学	国語科学習	「みにくいあひるの子」「金のガチョウ」	鹿屋市立祓川小学校

視聴覚ライブラリー教材を利用しませんか？

映像を取り入れた学習は...  
**おもしろい！楽しい！よく分かる！**



■社会教育や学校教育で活用できます

- 親子・子ども映画会
  - 高齢者の学習
  - 青少年・女性団体の活動
  - PTA研修
  - 家庭教育学級
  - 教科指導
  - 総合的な学習の時間
  - 学校行事
- などの場で

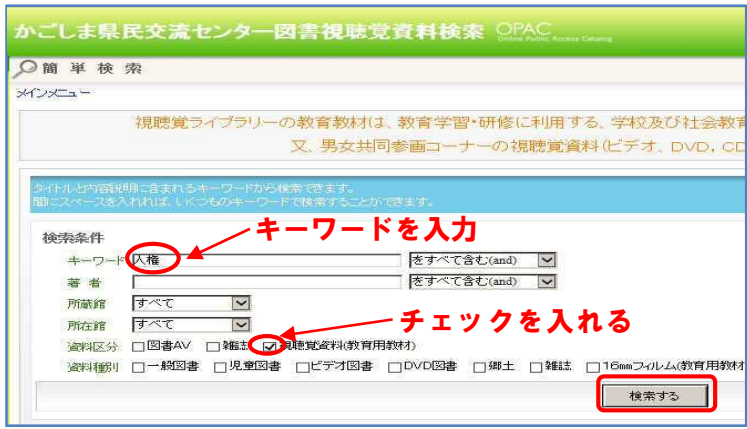
- 男女共同参画
- 健康・安全
- 食, 環境, 性, 生き方
- 福祉・ボランティア
- 人権 などの内容に関する教育・研修で

■県視聴覚ライブラリーが保有している教材を検索できます

1 かごしま県民大学中央センターのホームページを開く



2 検索画面でキーワードを入力して「検索する」をクリック



3 検索結果



検索条件のキーワードに教材に関する情報を入力して検索  
 (電話での問い合わせも可 裏面参照)  
 例: 「人権」に関するDVDの検索

貸出中 ⇒教材が貸出中の場合に表示される

## 教材選びの参考資料をご覧いただけます



かごしま県民大学中央センターホームページでは  
**「活用事例」**  
**「最新の映像教材一覧」**  
**「よく利用されている教材一覧」**（ジャンルごと）  
 をご覧いただけます。教材を選ぶ際の参考資料としてください。

## 教材利用の手続きは簡単です

「学校・団体名」、「教材名」、「利用する期日（期間）」を事前にライブラリー事務局へ連絡し、利用できるか確認してください。（他の学校や団体が借用中で、利用できない場合もあります）  
**予約は3か月前から受け付けます。教材利用が決まったら早めに連絡してください。**

### ○市町村立・私立小中高等学校，社会教育関係団体等での利用

所在の**市町村教育委員会**またはお近くの**地域視聴覚ライブラリー**へご連絡ください。

No.	名称	電話番号	構成市町村
1	鹿児島市立学習情報センター	099-227-1925	鹿児島市
2	日置市視聴覚ライブラリー	099-248-9432	日置市
3	いちき串木野市視聴覚ライブラリー	0996-21-5128	いちき串木野市
4	鹿児島郡視聴覚連盟	099-222-3141	三島村，十島村
5	指宿市視聴覚ライブラリー	0993-23-5100	指宿市
6	枕崎市立視聴覚ライブラリー	0993-72-0170	枕崎市
7	南九州市視聴覚ライブラリー	0993-56-1111	南九州市
8	南さつま市立視聴覚ライブラリー	0993-53-2111	南さつま市
9	出水地区視聴覚教育協議会	0996-84-2369	阿久根市，出水市，長島町
10	さつま町視聴覚ライブラリー	0996-53-1732	さつま町
11	薩摩川内市立視聴覚ライブラリー	0996-22-3542	薩摩川内市
12	伊佐市視聴覚ライブラリー	0995-26-1554	伊佐市
13	霧島市メディアセンター	0995-64-0919	霧島市
14	始良市視聴覚ライブラリー	0995-64-5600	始良市
15	湧水町視聴覚ライブラリー	0995-75-2142	湧水町
16	曾於市視聴覚ライブラリー	099-482-5958	曾於市
17	志布志市視聴覚ライブラリー	099-472-1111	志布志市
18	大崎町視聴覚ライブラリー	099-476-0548	大崎町
19	肝属東部地区視聴覚教育協議会	0994-65-2594	肝付町，東串良町
20	錦江町視聴覚ライブラリー	0994-22-0517	錦江町
21	南大隅町視聴覚ライブラリー	0994-24-3111	南大隅町
22	垂水市視聴覚ライブラリー	0994-32-0224	垂水市
23	鹿屋市立図書館（視聴覚）	0994-43-9380	鹿屋市
24	西之表市立視聴覚ライブラリー	0997-22-1111	西之表市
25	中種子町立視聴覚ライブラリー	0997-27-1111	中種子町
26	南種子町立視聴覚ライブラリー	0997-26-1111	南種子町
27	屋久島町立視聴覚ライブラリー	0997-53-5900	屋久島町
28	奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリー	0997-52-6032	奄美市，大島郡各町村

### ○県立学校，国立学校，大学・短期大学，県教育機関での利用

**県視聴覚ライブラリー事務局**（かごしま県民大学中央センター学習情報係）へご連絡ください

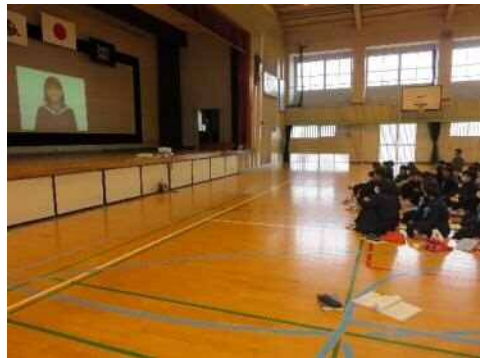
電話 099-221-6606

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿児島市立名山小学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	シリーズ映像でみる人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた「差別された人々」	種類・時間	DVD・16分
映像教材の概要	世界遺産である銀閣や龍安寺の庭園などをつくった河原者は差別を受けていたが、偉大な功績を遺したこと、世界に誇る文化遺産は、差別された人々及び正しく評価した人々によって築かれたことを描いている。		
教材借用先等	鹿児島市立学習情報センター		
映像教材活用の実際	<p>○ 人権が尊重される授業や学級経営について ～特に、同和問題に関する学習の在り方、留意点について～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 人権が尊重される授業づくりの視点について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育の指導方法等の在り方について [第三次とりまとめ] (平成20年3月)に基づいて説明</li> </ul> </li> <li>2 いじめを生まない学級づくりについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成27年度 鹿児島県教育委員会「仲間づくり」(小学校編)</li> <li>・ 国立政策研究所 いじめ問題に関する取組事例集 に基づいて説明</li> </ul> </li> <li>3 人権感覚を育む参加型学習の実際(演習) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リフレーミング</li> </ul> </li> <li>4 同和問題に関する学習について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ DVD: 東山文化を支えた「差別された人々」を視聴</li> <li>・ 視聴して初めて知ったこと等について感想の交流</li> <li>・ ポイントを整理し、同和問題に関する学習の留意点を確認</li> </ul> </li> </ol>		
成果・課題	<p>○ DVDの視聴、感想の交流、講師による説明をとおして、同和問題に関する学習の留意点等を確認することができた。</p> <p>○ 教科書や指導書の記述を補う映像や解説が盛り込まれたDVDであり、全ての受講者にとって、既知の事項を確認するとともに、新たな知見も得ることができる機会となった。</p>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿児島市立長田中学校		
学習・研修会名	職場体験学習事前学習	対象者	中学2年生
学習・研修内容	職場体験学習の事前学習として身だしなみやTPOについての指導		
映像教材名	高校入試・面接の攻略 なぜこの学校を選ぶのですか?	種類・時間	DVD・23分
映像教材の概要	高校入試で面接対策や高校を選ぶ理由を考えさせる内容となっており、経験のない中学生に身だしなみや言葉遣い、席の座り方等映像を通して分かりやすく学ぶことができる教材となっています。		
教材借用先等	鹿児島市立学習情報センター		
映像教材活用の実際	<p>1 職場体験学習のマナーや身だしなみについての説明と学習の流れについて確認する。</p> <p>2 DVD「高校入試・面接の攻略なぜこの学校を選ぶのですか?」の視聴をする。</p> <p>3 あいさつの実践をする。          (1) 模範の生徒が実際、全生徒の前であいさつをする。          (2) 各グループごとに、それぞれ実践練習を行う。</p> <p>4 まとめをする。          職場体験学習で活かせるように、もう一度身だしなみやあいさつについて確認する。</p>		
成果・課題	<p>○ 本DVDは、身だしなみやTPO、姿勢・返礼など映像資料として生徒も理解しやすい内容であった。</p> <p>○ 職場体験学習が、来年の入試の面接につながっていくという自覚を、生徒にもたせることができた。</p>		



## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	十島村立 平島小・中学校		
学習・研修会名	避難訓練	対象者	児童
学習・研修内容	緊急時（地震，津波）の避難について		
映像教材名	津波からにげる	種類・時間	DVD・15分
映像教材の概要	津波から命を守るために，①迅速かつ自主的に避難するという意識の向上，②避難のために必要な津波の正しい知識の獲得，③日頃から津波に備えることの大切さを知るためのものです。実話を基にしたアニメーション等で構成されています。		
教材借用先等	学校所有		
映像教材活用の実際	<p>1 事前指導</p> <p>(1) 避難訓練の目的を理解させる。</p> <p>(2) 地震発生の場合の基本的行動について指導する。</p> <p>(3) 地震発生</p> <p>(4) 緊急通報（1回目）</p> <p>(5) 机の下等，安全なところに身を隠す。</p> <p>(6) 緊急通報（2回目）</p> <p>(7) 誘導（責任者の指示を聞き，頭を守るものをかぶって避難する。）</p> <p>(8) 人数点検</p> <p>(9) ビデオ視聴 「津波からにげる」</p> <p>(10) 講評（校長）</p> <p>2 事後指導</p> <p>教室に帰り，各学級で避難訓練の反省をする。</p>		
成果・課題	<p>1 小学生と中学生全学年の実施だったが，訓練後の五感に直接訴えるDVDの活用により，緊急時に取るべき行動について深められた。</p> <p>2 本校は離島なので津波以外の自然災害が起きたときの対応についても，今後考えていかなければならない。</p>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	三島村立竹島中学校		
学習・研修会名	道徳の時間	対象者	中学3年
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	ハンセン病 剥奪された人権	種類・時間	VHS 25分
映像教材の概要	かつてらい病と呼ばれた「ハンセン病」とはどのような病気なのか。そして、なぜ問題となっているのか。現在でも国立のハンセン病療養所に暮らす人々や関係者の証言から、ハンセン病隔離の不幸な歴史、差別や偏見を探る。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 今日の授業について、簡単に説明する。（導入） <ul style="list-style-type: none"> <li>○ハンセン病とはどのような病気なのか。</li> <li>○鹿児島にはなんとという療養所があるのかを知る。</li> </ul> </li> <li>2 映像教材を見て、プリントの空欄に当てはまる言葉を埋めさせながら、ハンセン病について理解させる。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)ハンセン病とは <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンセン病の症状</li> <li>・1943年にプロミンという治療薬が開発される。</li> </ul> </li> <li>(2)なぜハンセン病が問題になったのか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の政策：「らい予防法」や「無らい県運動」</li> </ul> </li> <li>(3)療養者はどんな扱いを受けてきたのか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・強制的な連行</li> <li>・感染者だけでなく、家族までも差別の対象に。</li> </ul> </li> <li>(4)どんな差別を受けてきたのか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職させてもらえない。</li> <li>・バスの乗車拒否，小学校の入学拒否など</li> </ul> </li> <li>(5)現在の療養所の実態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・差別や偏見の目，身寄りがないこと，後遺症などから多くの人が療養所内の生活を余儀なくされている。</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>3 空欄の語句を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○映像の補足，年表・図資料の解説をする。</li> </ul> </li> <li>4 なぜ，治療薬が開発された1943年から，法律の廃止が決まった1996年までの53年間，不当な隔離が続いたのかを考えさせる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○人々の差別，心の弱さがあったから。</li> <li>○知る機会が全くなかったから。</li> </ul> </li> <li>5 鹿児島県の星塚敬愛園について説明する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ほとんどが高齢者のため忘れ去られかけている。</li> <li>○旅館の宿泊拒否など，まだ差別や偏見が見受けられる。</li> </ul> </li> <li>6 映画「あん」の予告編とこれまでの学習で知ったことを振り返り，感想を書かせる。</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文章やパンフレットにはない，療養者の語る姿，話を見聞きすることで，ハンセン病問題の深刻さ，悲痛さを感じさせることができた。</li> <li>○映像資料を基に授業の展開やワークシートを作成したことで，スムーズに進行させることができた。</li> <li>○映像は鹿児島県の療養所に関する内容ではないため，鹿児島県の療養所「星塚敬愛園」について事前に調べ，現状を提示した。</li> <li>○療養者の姿が印象的なため，生徒達の悪ふざけに繋がらないように留意する必要がある。</li> </ul>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	三島村立大里中学校		
学習・研修会名	人権教室	対象者	1～3年生
学習・研修内容	人権教育		
映像教材名	「インターネットの向こう側」	種類・時間	啓発ビデオ 36分
映像教材の概要	<p>半年前、いじめ問題を克服したはずの2年A組だったが、ここに来て「学校裏サイト」を利用した「ネットいじめ」の問題が起きていた。同時に、「なりすまし」の「プロフ」を作られ被害を受ける生徒も。担任教師の高木雄介（袴田吉彦）は、インターネットを利用した誹謗中傷や個人情報の漏えいは『人権侵害』であるということを理解してもらおうと、携帯電話やインターネットが抱える問題点について保護者や生徒たちと話し合う。</p>		
教材借用先等	法務省		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいや目的について簡単に説明する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの普段の言動について振り返らせる。</li> </ul> </li> <li>2 啓発ビデオ「インターネットの向こう側」を視聴する。</li> <li>3 インターネットを利用した誹謗中傷や個人情報の漏えいは「人権侵害」であるということを理解させた後、お互いを理解し、思いやりとやさしさをもって同級生と接することの大切さを考えさせる。</li> <li>4 学習のまとめ 本日の学習を振り返り、感想を書く。</li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネットを悪用した行為が増えており、人権やプライバシーの侵害につながる情報が流れている現実を理解させるいい機会となった。</li> <li>○ 自分たちの普段の言動を振り返り見直すいい機会となった。</li> <li>○ 人権侵害について考え、相手の気持ちになって考えることの重要性を再確認できた。</li> </ul>		



## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	日置市立ふきあげ図書館		
学習・研修会名	映画会	対象者	市民
学習・研修内容	映画会		
映像教材名	「にじいろのさかなとおおくじら」 「こぎつねのおくりもの」 「金のがちょう」 等	種類 時間	DVD・16ミリ 1本10～20分
映像教材の概要	童話や昔話のアニメ		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー及び日置市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用 の 実 際	<p>ふきあげ図書館では「子育てにやさしい図書館」を目標にしており、子どもの読書活動推進のため、おはなし会や映画会等を定期的に行っている。</p> <p>平成27年度は、奇数月の第2土曜日おはなし会の終了後に「映画会」を実施している。 年間6回 上映本数12本 実施予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容：季節や行事等に合った内容の童話や昔話等</li> <li>○ 図書等への利用拡大： 会終了後に、内容に関連した絵本や図書を紹介し、利用を呼び掛けている。</li> <li>○ 参加状況：幼児，小学生，保護者が参加している。5～6人から20人程度参加。</li> </ul>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 成果 多くはないが、上映後に関連図書を借りて帰る子どももいる。</li> <li>○ 課題 地域内の小学校や幼稚園保育園等にチラシを配布しているが、会によって参加人数に差がある。館内に個人DVDブースもあり、そちらを鑑賞する子どももいる。</li> </ul>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	枕崎市立桜山中学校		
学習・研修会名	職員研修	対象者	職員
学習・研修内容	人権・同和教育		
映像教材名	1 人権を行動する～その時あなたはど うしますか？～ 2 ほんとの空 3 部落の心を伝えたい4	種類・時間	1 DVD25分 2 DVD36分 3 DVD26分
映像教材の概要	<p>1 セクシュアルハラスメント，個人情報保護，部落差別問題や，その他の人権問題に関する対応について。</p> <p>2 ドラマのストーリーを追いながら，高齢者・しょうがい者・外国人・同和問題・東日本大震災に起因する問題が登場する。それらの問題に対してどのように理解しているかを確認できる。</p> <p>3 全国水平社設立の中心人物である西光万吉の系譜を引く清原隆宣さんが，人権問題への理解の「ものさし」を語る。そこから様々な人権問題について考えさせられる。</p>		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 人権問題に関する理解 本年度の南薩地区の基本的な取組と人権問題について資料をもとに確認する。</p> <p>2 教材と，その活用についての紹介 生徒に授業で活用する場合と，職員に対して使用する場合とに分けて，教材を紹介する。 (職員) 「人権を行動する」のチェックシートを使いながら，自らの人権意識を鑑みる。 (生徒) 「ほんとの空」を鑑賞しながら「おかしい」と思ったり，疑問に思ったりした部分を話し合い，自分たちはどうしていけばいいかを考える。</p> <p>3 本校の今後の取組を考える。 ・ 職員間の人権意識の高揚を図るために。 ・ 「なかまづくり」の視点に立った，生徒同士が認め合う意識をもつために。 ・ 1 2月の全校で一斉に行う人権学習の取組内容について。</p> <p>4 研修のまとめ 人権・同和問題に対する本校の取組の確認と，人権学習のねらい・内容の確認。 授業等で活用するときの映像資料の貸出方法の確認と推奨。</p>		
成果・課題	<p>○ 時間を多くは取れなかったため，映像資料の全てを見ることは出来なかったが，学級で活用する際のきっかけとなった。</p> <p>○ 職員自身も普段の言動等を見直すきっかけになった。</p> <p>○ 資料があることで，学習しやすくなるため，積極的に活用したいと考えるが，ほしい資料に行き着かない場合もあった。各機関との連携を図っていきたい。</p>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	指宿市立西指宿中学校		
学習・研修会名	社会科学学習	対象者	中3生徒
学習・研修内容	裁判員として実際に裁判に参加しよう		
映像教材名	裁判員 ～選ばれ、そして見えてきたもの～	種類・時間	DVD・69分
映像教材の概要	深夜、建築会社の従業員宿舎から突然炎と黒煙が噴き出した。放火したのは、この会社に雇われていた出稼ぎ労働者だった。ライターで火をつけ、宿舎の部屋に放火し、そのまま逃走、その後自首した。現住建造物等放火事件の被告人の裁判が裁判員のもとで、今始まったのだった。		
教材借用先等	指宿市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>「裁判員として実際に裁判に参加しよう」          (学習課題) 裁判員になって、実際の判例を通して裁判の判決をしてみよう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学習のねらいについて説明する。              「今日は一人一人が裁判員になり、これから放映される裁判を通して、自分なりの考えでまず判決を下します。その後、各班を作り、裁判員として評議を行い、最終的にもっともふさわしい判決を下し、発表してもらいます。」</li> <li>2 DVD視聴をする。(裁判の2日目まで)</li> <li>3 各個人で検察側、弁護側のそれぞれの求刑をみて、裁判員として判決を考える。</li> <li>4 各班(4～5人程度を6班)を作り、一人一人が下した判決について、班内で意見を出し合い、判決を1つにまとめる話し合いを行う。</li> <li>5 各グループで話し合っまとめた結果を書画カメラを使って班ごとに発表する。</li> <li>6 DVD視聴で判決結果を確認する。</li> <li>7 授業を通して思ったことを感想にまとめて発表する。</li> </ol>		
成果・課題	<p>■成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本格的な裁判の判例を視聴し、自ら裁判員になったつもりで判決を下すことの難しさを体験できた。</li> <li>○ 自分自身の考えた判決を班で話し合うことでさまざまな人の考えを理解しあう機会となった。</li> <li>○ 事件発生から裁判の内容、最終的な判決まで放映され、大変わかりやすく、また印象深い内容であった。</li> </ul> <p>■課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ この映像教材等を活用する際は裁判員制度の理解を求めるものであるため、内容をよく見てどの部分を学習教材として提示するかを十分考えて取り組む必要がある。</li> <li>○ この映像資料は全て放映すると69分と長いため、50分の授業時間で全てを放映することはできない。したがって、放映する時間を精選した。また裁判員制度を学ぶのか、裁判の判例を体験させるのかなど学習目的によって取り扱いが変わってくるので使用目的を明確にし、十分な内容の精選が必要である。</li> </ul>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	南九州市立松ヶ浦小学校		
学習・研修会名	家庭教育学級	対象者	保護者
学習・研修内容	人権同和教育		
映像教材名	同和問題 未来に向けて	種類・時間	DVD 19分
映像教材の概要	<p>「同和問題、同和地区について知っていますか」という問いに対して、答えられない保護者も多い。 この教材は、「同和問題とは何か」「差別をなくすために、自分ができることは何か」を問いかけている。</p>		
教材借用先等	南九州市視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 保護者に2つの質問をする。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 同和問題について、見聞きしたことがありますか？ (主な反応)・短大時代にレポートを書いたことがある。未だに分からない。 ・ない。同じように平和ということでしょうか。</li> <li>(2) 同和地区には、どんなイメージがありますか？ (主な反応)・差別、身分差別 ・分からない</li> </ol> </li> <li>2 DVDを視聴する。「同和問題 未来に向けて」 ・全員で視聴する。</li> <li>3 DVDの登場人物の立場で、同和問題を考える。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) あなたが奈々子の両親の立場だったら、どんな態度で奈々子に接しますか？ (主な反応)・同和問題にピンとこなかったが、人権相談などに行き、内容が、分かった上で、普段通り接する。</li> <li>(2) あなたの交際相手や結婚相手が、もし同和地区出身ということが分かったら、どんなことと思いますか？ (主な反応)・人間は、出身地とかじゃなくて、中身なので、全く気にしない。 ・迷う……。現在がよければいいと思いますが……。</li> </ol> </li> <li>4 講習を受けての感想を書く。             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) DVDを視聴し、また、話し合いをとおして、どんな感想をもちましたか？ (主な反応)・偏見、差別は、子どもの人間性をゆがめる原因の一つである。 ・両親は、娘のために相談に行き、理解してすごいと思った。</li> <li>(2) 差別をなくすために、あなたができることは、どんなことがありますか？ (主な反応)・お互いの個性や違いを認め、思いやりの心をもって接する。 ・まちがった情報を信じない。</li> </ol> </li> </ol>		
成果・課題	<p>○ まず、保護者が差別や偏見をもたないようにするために、人権に対する正しい理解が必要である。家庭教育学級という機会を通じて、同和問題や結婚差別について考えることができたのはよかった。</p> <p>○ 保護者が、ただ人の意見を聞くだけでなく、自分の意見をしっかり言うことができたので、よかった。</p> <p>△ 授業参観前の午後1時から午後2時までの時間帯で、参加した保護者が少なかった。もっとたくさんの保護者の意識を変えないと、子どもたちの差別や偏見の意識はなくなならないと感じた。たくさんの保護者が参加するためには、どのような手立てをとればよいか考えたい。</p>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	出水市中央公民館等指定管理者		
学習・研修会名	平成 27 年度指定管理者主催事業 映画「紙屋悦子の青春」上映会	対象者	一般
学習・研修内容	出水の戦争遺跡講演と映画上映会		
映像教材名	紙屋悦子の青春	種類・時間	DVD・110分
映像教材の概要	『父と暮らせば』などの名匠、黒木和雄の遺作となった人間ドラマ。米ノ津町の民家を舞台に、昭和 20 年の男女 3 人の出会いと痛切な別れの物語を情感豊かに描き出す。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用 の 実 際	<p>1 講演</p> <p>(1) 出水の戦争遺跡の紹介（20分） 出水の戦争遺跡 神 信裕 氏 米軍撮影の航空写真や戦争証言の聞き取りから、出水基地の当時の姿が分かってきた。今回は現在確認された建物等を中心に出水の戦争遺跡を紹介した。</p> <p>(2) 戦争体験談聞き取りから見えてきたもの（40分） 鹿児島大学教育学部准教授 佐藤宏之 氏 昨年度から市内の体験者を中心に聞き取った証言を基に、戦争体験談から見えてきたものと題して、当時の様子や今後私達が伝えるべき方策について講演していただいた。</p> <p>2 映画「紙屋悦子の青春」上映（110分）</p>		
	成果・課題	<p>今回、出水の戦争遺跡を考える会の協力で先生方を講演に招き、上映会を行った。出水市教育委員会、出水の戦争遺跡を考える会との共催で行うことで内容も充実したものとなった。</p> <p>多くの市民に来ていただき、見込み人数を大きく上回った。講演と上映会を行うことで、戦争遺跡について詳しく知りたい方や初めて知る方など幅広い年齢層の方に来ていただき、関心を持ってもらうことができた。</p> <p>開催後のアンケート結果から講演時間が長いとの指摘があり、講演時間と上映時間とのバランスを考慮した開演時刻の設定や時間の配分等について、十分に検討する必要がある。</p>	

## 映像教材活用事例

事例提供団体等名	大村コミュニティ協議会		
学習・研修会名	大村町十五夜綱引き&おはなし会・アニメ上映会	対象者	子供・一般
学習・研修内容	世代間交流の地域行事とおはなし会，アニメ上映会		
映像教材名	日本のおばけシリーズ「のっぺらぼう」	種類・時間	DVD・15分
映像教材の概要	日本の昔話を，面白おかしく，幅広い年代で楽しく視聴できるファミリー向けの作品。		
教材借用先等	鹿児島県視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>【開催日時：平成27年9月19日（土）19：00～20：30】大村町商店街～永福寺本堂</p> <p>1 大村町十五夜綱引き開催 大村町の子供（を中心とした）綱引き。綱引き自体は夕方からの開催であるが，その日に町のお年寄りの指導により，子供たちも一緒になって，綱を作るところから行う。貴重な世代間交流の場となっている。</p> <p>2 絵本の読み聞かせ 祁答院町藺牟田に在住され，祁答院地域を中心に活躍されている，読み聞かせグループ「おはなしの森」樺山美智子氏他による，絵本の読み聞かせ会を開催した。</p> <p>3 DVD「のっぺらぼう」上映 昔話「のっぺらぼう」を楽しく視聴した。</p> <p>4 感想発表・御礼のことば 十五夜綱引きの開催や絵本の読み聞かせやDVD上映会について，参加者代表から感想とお礼の言葉を発表し，閉会となった。</p>		
	成果・課題	<p>大村コミュニティ協議会が主催する，十五夜綱引きである。過疎化が進む祁答院地域において，夏前に行われる大村町六月燈と同様に，この地域の風物となっている。子供の数は減っていても，それをカバーする活気あるコミュニティである。この十五夜綱引きは貴重な世代間交流の場でもあり，今回，読み聞かせの後に，昔話のDVD上映を行うことによって，各家庭へ話題を持ち帰り，和やかな家族団らんの場の提供にも繋がったのではないかと考える。今後も，コミュニティ協議会，自治会等と連携を図り，様々な形でこのようなメディア視聴の機会を積極的に導入できればと思う。</p>	



## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	さつま町立泊野小学校		
学習・研修会名	「学校安全の日」における学級活動	対象者	児童
学習・研修内容	安全指導		
映像教材名	名探偵コナン クイズ形式で学べる!! 防犯ガイド	種類・時間	DVD・26分
映像教材の概要	<p>具体的な場面「あとをつけられたら?」「道を聞かれたら?」「留守番中の来客は?」の状況に遭遇したとき、自分の生命や安全を守るには、どのような行動をすればよいか考えさせ、名探偵コナンが、それぞれの対策を検証しながら、正解を分かりやすく教えることで、判断力や実践力を身に付ける。</p>		
教材借用先等	さつま町視聴覚ライブラリー		
映像教材活用の実際	<p>1 本時の学習のめあての設定 10月1日は「学校安全の日」であり、自分の生命のことや、危険から身を安全に守ることや、これからの自分の生き方について学習することを伝える。 【学習のめあて】 自分の生命を安全に守るには、どのような行動をすればよいのだろう。</p> <p>2 危険予知トレーニング（KYT）を行う。 具体的な場面のイラストを見せて、隠れた危険を見つけ、どのような行動をしてその危険から安全を守るか話し合う。</p> <p>3 DVD「名探偵コナン クイズ形式で学べる!! 防犯ガイド」を視聴する。 具体的な場面「あとをつけられたら?」「道を聞かれたら?」「留守番中の来客は?」の状況に遭遇したとき、自分の生命や安全を守るには、どのような行動をすればよいか考えさせ、三択問題をする。その後、名探偵コナンが、それぞれの対策を検証しながら、正解を分かりやすく教えることを参考に、教師が児童の実態に応じた指導を行う。</p> <p>4 学習のまとめ (1) 本時の学習課題「自分の生命を安全に守るには、どのような行動をすればよいのだろう。」についての自分の考えを持たせ発表させる。 (2) 児童から出た言葉を基に、指導者が意味付け・価値付けをすることで、危険から身を守るための心構えについてまとめをする。</p>		
成果・課題	<p>○ DVDにある具体的な場面が、児童の実態に合っており、自分の安全を守るために具体的にどのようにすればよいということが理解できたようである。</p> <p>○ 児童から出された意見や考えを基に、指導者が補足説明したことで、児童の自己有用感を高めたり、安全に対する意識を更に高めたりすることができた。</p> <p>○ 今回は、安全指導における防犯的な内容の視聴覚教材を活用したが、今後、危険予知トレーニング（KYT）を中心にした視聴覚教材を選定し、学級活動等で指導できるようにしたい。</p>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	霧島市立霧島小学校		
学習・研修会名	第2回学校保健委員会	対象者	保護者・教職員
学習・研修内容	健康・体力関係（目の健康）		
映像教材名	目シリーズ ②目が悪くなるのはなぜ？ 目の構造・目と姿勢	種類・時間	VHS・13分
映像教材の概要	テレビを見るとときや本を読むときの正しい姿勢，視力検査と眼鏡の必要性，バランスのとれた食生活の大切さを教え，目の病気の注意も強調。		
教材借用先等	霧島市メディアセンター		
映像教材活用の実際	<p>1 開会の言葉</p> <p>2 開会のあいさつ（学校長） 視力に関する本校児童の実態や学習内容について説明する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体の3分の1の児童がC・D判定で，視力低下は本校の大きな課題である。</li> <li>・ ビデオ視聴を通して，視力低下の仕組を理解し，予防や事後措置に生かす。</li> </ul> </p> <p>3 ビデオ視聴 「目が悪くなるのはなぜ？ 目の構造・目と姿勢」 第2回学校保健委員会のテーマである「目の健康」について，ビデオ視聴を通して保護者・教職員の全体で考えを深めていく。</p> <p>4 協議            (1) 健康生活アンケートの結果について（養護教諭）            全児童を対象に実施した生活習慣に関するアンケートの結果と考察を報告する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゲームやテレビの使用時間をいつも守れた児童は，全体の約3割だった。特に，高学年はテレビの視聴時間が長い傾向にある。</li> <li>・ よい姿勢をいつも心がけている児童は，全体の2割もいなかった。授業中の様子からも，姿勢の悪い児童が気になる。</li> </ul>           (2) 質疑応答・話し合い            「目の健康」について，児童の実態とビデオの内容を交えながら視力低下を予防するための対策を全体で共有する。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視力検査で視力の低下が疑われた場合は，専門医による検査を受け，適切な対応をする。</li> <li>・ 家庭学習の際にも，目と本・ノートを30cm程度離すように指導する。</li> </ul> </p> <p>6 閉会の言葉</p>		
成果・課題	<p>○ 映像教材を用いることで，目の健康についてわかりやすく理解することができた。また，学校や家庭での子どもの様子を振り返る機会になった。</p> <p>○ 健康生活アンケートや視力検査の結果から，児童の実態を教職員と保護者の両方で共有し，成果や課題について共通理解を図ることができた。</p> <p>● ビデオ視聴後に，目の健康に関する課題や学校・家庭での子どもの様子など，ビデオ内容を踏まえた意見交換を行う時間を設けると，より協議が深まったのではないかと感じた。</p> <p>● ビデオが児童向けだったため，保護者や教職員には少し簡単な内容だった。対象に合わせたビデオの選択を行っていく必要がある。</p>		



## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	霧島市メディアセンター		
学習・研修会名	学級活動（情報モラル）	対象者	小学校6年生
学習・研修内容	情報社会における安全なインターネット，スマホの使い方		
映像教材名	ネットワーク社会の情報モラル	種類・時間	DVD・23分
映像教材の概要	著作権や情報の発信に伴って発生する可能性のある問題や発信者としての責任について学習します。また，ネットワーク上でのルールやマナー，人権侵害の防止など，情報技術の利用場面に応じて，適正に活動する能力と態度を身に付けさせます。		
教材借用先等	霧島市メディアセンター		
映像教材活用の実際	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校のインターネット利用についての調査結果を知る。</li> <li>2 インターネットやスマホ利用についてのよい点と悪い点について考え，発表する。</li> <li>3 本時のめあてについて確認する。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px 0;">インターネットを正しく使うためには，どうしたらいいのだろうか。</div> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 インターネットやスマホ利用の光と陰について知る。              （光）・ 必要な情報をすぐに入手              ・ 音楽，カメラ，アプリ等              （陰）・ ネットいじめ，依存症              ・ 著作権侵害，詐欺              ・ 課金トラブル 等              ※ パワーポイントのスライドや動画「ネットワーク社会の情報モラル」をもとにインターネットやスマホ利用に関する陰の部分について知り，その危険性について認識する。</li> <li>5 インターネットやスマホを利用するときに気を付けること，ルールを決め，発表する。</li> <li>6 インターネットやスマホを利用するときに気を付けることをまとめる。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 2px 0;">インターネットのよい点と悪い点を知り，ルールを守り，正しく使うようにする。</div> <ol style="list-style-type: none"> <li>7 本時の学習についての感想をまとめる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数名発表してもらう。</li> </ul> </li> </ol>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 普段の生活の中で活用しているインターネットやスマホには，情報を収集したり，音楽や映像を楽しんだりするなど便利な面もあるが，人権や著作権を侵害する恐れがあることや，ネット依存症などの陰の部分もあることを子どもたちに気付かせることができた。</li> <li>○ 保護者にも参観してもらい，インターネットやスマホ利用についてのルールを決めたことで，家庭でも話題にするきっかけをつくることができた。</li> <li>○ 映像時間が23分あるので，どの場面を見せるかを事前にDVDを視聴し，決めておく必要がある。</li> </ul>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立鹿屋小学校		
学習・研修会名	学級活動	対象者	4年児童
学習・研修内容	題材名「お酒と健康」～なぜ、子どもはお酒を飲んではいけないの？～		
映像教材名	知っている？お酒の害	種類・時間	DVD・10分
映像教材の概要	<p>未成年の飲酒が体や脳へ及ぼす影響を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急性アルコール中毒　・成長への影響</li> <li>・脳の神経細胞を壊す、アルコール依存症</li> <li>・事件や事故に巻き込まれやすくなる　など</li> </ul>		
教材借用先等	鹿屋市学校保健会		
映像教材活用の実際	<p>1　ねらい 未成年の飲酒は、健康に様々な影響や害があるため、未成年はお酒を飲んではいけないことを理解する。</p> <p>2　実　際</p> <p>(1) 課題の焦点化を図るために、子どもがジュースとお酒を間違えて飲んでしまう家庭生活場面を教師が劇化し見せる。</p> <p>(2) 本時のめあてを知る。</p> <p>(3) 未成年の飲酒が禁じられている理由について考える。 ○ 考えを発表しやすくするために、ワークシートに自分の考えを書かせる。</p> <p>(4) 自分の考えを発表する。</p> <p>(5) DVDを視聴し、未成年の飲酒が体や脳へ及ぼす影響を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急性アルコール中毒</li> <li>・成長への影響</li> <li>・脳の神経細胞を壊す</li> <li>・アルコール依存症　等</li> </ul> <p>(6) 清涼飲料水とお酒の缶やペットボトルの選別をする。</p> <p>(7) 学習のまとめをする。</p>		
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・映像を使うことで、子どもたちの関心・興味を高めることができた。</li> <li>・映像による理解の後で、身の回りの実物を投影したり、具体物を使って何に注意すればよいかなどを考えさせたりすることで一人一人が自分のこととして捉えることができた。</li> </ul>		

## 映像教材活用事例（後期）

事例提供団体等名	鹿屋市立祓川小学校		
学習・研修会名	国語科学習	対象者	1年児童
学習・研修内容	国語科「むかしばなしがいっぱい」の発展学習		
映像教材名	「みにくいあひるの子」 「金のガチョウ」	種類・時間	DVD
映像教材の概要	上記，2作品とも日本の昔話のひとつである。		
教材借用先等	鹿屋市視聴覚センター		
映像教材活用	<p>1 国語科「むかしばなしがいっぱい」の学習 【活動目標】 日本や外国の昔話を読んだり，読み聞かせを聞いたりし，お話の好きなところを紹介することができる。</p> <p>2 発展学習 「みにくいあひるの子」「金のガチョウ」の視聴</p> <p>たくさんの物語にふれることは，たくさんの体験にふれることである。教科書に記載されている日本の昔話と世界の昔話は，どれも一度は本を読んだり，映像を見たりしてほしい作品である。 そこで，本単元の発展学習として，昔話に多くふれさせたいとの思いから，上記のような昔話を視聴する学習を行った。</p> <p>3 学習のまとめ</p>		
成果・課題	<p>○ 「むかしばなしがいっぱい」という昔話を扱う学習で，児童は，昔話に興味をもち，図書室にあった多くの昔話を手にし，友達にその内容を紹介することができた。今回，学習の最後に昔話の映像にふれ，さらに関心・意欲を高めることができた。</p> <p>○ 多くの昔話を知ることによって，今後，自ら進んで昔話を手に取る子どもたちに育つことを期待したい。また，継続して児童が昔話にふれられる環境を作りたい。</p>		